BeFine!

健やかな、未来のために。

Sysmex

株主・投資家の皆様との
コミュニケーション誌

第39期 第3四半期報告
平成18年2月発行

特集

スポーツとヘルスケア

ヘルスケアテスティングで皆様の健康を支えるシスメックスは、
スポーツ分野にも関連があり、昨年、女子陸上競技部を設立しました。
日本を代表するアスリートを数多く育成してきた藤田信之監督、
アテネオリンピック金メダリストの野口みずき選手をはじめ、
シスメックス初のスポーツチームを全面的にサポートしています。
陸上競技部設立をリードした家次社長が、藤田監督、野口選手と
「スポーツとヘルスケア」について語り合いました。

● 業績の推移
● SYSMEX TOPICS
● IR・広報室からのお知らせ

シスメックス株式会社
家次 恒社長
Hisashi Ietsugu

シスメックス女子陸上競技部
藤田 信之監督
Nobuyuki Fujita

アテネオリンピック金メダリスト
野口 みずき選手
Mizuki Noguchi

家次 恒
大阪生まれ。大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亞医用電子株式会社（現シスメックス株式会社）に入社。1996年、代表取締役社長に就任。趣味は、読書、ゴルフ、スポーツ観戦（熱心な阪神タイガースファン）。信条は「意あらば通ず」。

スポーツの分野で活躍するシスメックス

家次　当社は**健康関連事業をグローバルに展開するなかで、スポーツ分野にも注力し、スポーツを通じた社会貢献をしようと考えていました。**それが女子陸上競技部の設立につながったわけですが、チームのコンディションはいかがですか。

藤田　**シスメックスでは、前チームを丸ごと引き受けていただいたうえ、活動拠点も全く同じ環境を維持していただきました。**練習や住環境を変えずにいられたことは、選手たちのコンディションづくりにたいへんありがたいことです。

家次　かねてから、藤田監督の陸上競技への情熱や愛情を持って選手を育成する姿勢や、選手やスタッフのNo.1をめざす志には共感していました。私たちがチームをサポートすることになったのも、なにかの縁だと感じています。

藤田　きっかけは数年前、前チームでシスメックスの製品を導入してトレーニングに採り入れたことでした。

家次　当社のASTRIM（アストリム）*ですね。採血することなく血液中のヘモグロビン濃度を測定できるので、多くのアスリートの方の体調管理やトレーニングメニュー選定のサポートにご利用いただいています。

藤田　ドーピングコントロールの検査機器もシスメックスでしたね。

家次　ええ。アテネオリンピックでは、当社製品がドーピング検査に採用されました。多項目自動血球分析装置XE-2100*は、不正な手段で赤血球を増やすドーピングを簡便に検査できるうえに信頼度も極めて高いため、世界的な評価をいただいています。2005年のツール・ド・フランスでも採用されました。

野口　シスメックスの名前はよく知っていましたし、馴染みがありました。**陸上部の多くが廃部になるような時代に、このような企業にサポートしていただけるようになって、私たちは本当に恵まれていると思います。**私にできるのは走ることですから、今後も結果を出して恩返ししたいです。

予防医療と健康管理

家次　当社がヘルスケアの分野に力を入れているのは、日本をはじめ世界各国で高齢化が進み、がんや生活習慣病が大きな問題となっている社会状況が背景にあります。日本では「健康寿命」をのばすことを目的とした『健康フロンティア戦略』が進められています。この政策も「予防医療」を重視したものです。**ヘルスケアはこれからの社会でますます重要になっていくでしょう。**そういう意味で、トップアスリートであ

＊ASTRIM（アストリム）：
1999年、シスメックスが世界で初めて開発した、採血することなくヘモグロビン濃度が測定できる「末梢血管モニタリング装置」。採血が不要という最大のメリットを活かして、スポーツ分野をはじめ、児童や妊産婦の検診などの分野への展開も期待されている。

＊多項目自動血球分析装置XE-2100：
世界最速の次世代型血球分析装置。処理能力のみならず高度な分析能力を誇り、検査業務を大幅に低減。抜群の信頼性を獲得した。アテネオリンピックでは、大会期間中、ドーピングコントロールセンターの血液検査でその能力を発揮した。

る野口さんが、健康管理にどのような取り組みをしているのか、たいへん興味があるのですが。

野口　**栄養のある食事をしっかり食べて、十分休養もとるようにしています。**夜だけじゃなくて、練習の合間とかにもリラックスするようにしています。オンとオフの気持ちを切り替えて、集中して練習や競技に臨むようにしています。気分転換やリラックスも兼ねて、散歩にもよく行きますね。歩くことは健康管理の基本ではないでしょうか。

家次　体調管理に「アストリム」を使うようになったきっかけは何だったのですか。

藤田　野口選手はもともと貧血気味だったんですが、**採血の不要な「アストリム」のことを知って導入したのがきっかけです。それ以来、チーム全体で体調に応じた練習メニューの調整ができるようになりました。**

家次　野口さんは大変な練習量をこなしているそうですが。

野口　社会人になってから、丸一日走らなかったというのはほとんどありません。アテネオリンピックの前は、中国の高地で1カ月に1,300キロ走りました。ですからまずスタミナ。第一に食事です。

家次　1,300キロですか。東京から博多まで約1,200キロ弱ですから、やはり一般の人とは別次元ですね。

野口　いえ、私は練習に集中できる環境にいますから、皆さんが思っているよりも精神的にはゆったりした生活かもしれません。むしろ仕事を持ち、忙しいなかでトレーニングされている市民ランナーの方々のほうが、たいへんなのではないでしょうか。

家次　健康への関心がますます高まるなかで、一般の方々にも、健康管理に「アストリム」をぜひ活用していただきたいと思っています。現在、この技術を活かして、当社ではスポーツ分野での利用に加えて、医療機関で使用できるように取り組みを進めています。

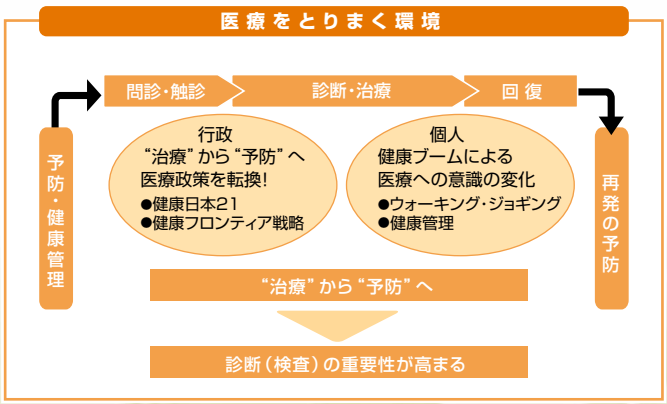
共にグローバルNo.1に向かって

家次　オリンピック連覇に向けての準備は進んでいますか。

野口　もちろん北京も視野には入っていますが、まず目の前の目標を一つひとつクリアしていくタイプなので、今はベルリンで出せなかった18分台を出すことが目標ですね。自分の記録を少しずつ塗り替えることで、北京が見えてくると思います。

藤田　将来は駅伝に挑戦したい。そして駅伝で日本一を目指したいと思います。

家次　そのアプローチはシスメックスとよく似ているような気がします。当社も日本初、世界初の独自技術を開発しながら、一歩一歩事業を拡大させてきました。他が真似のできない技術や努力は、世界に通用するということを身をもって体験してきました。そして**現在、血球計数分野で世界第二位。**



野口 みずき選手
1978年三重県生まれ。中学から陸上を始め、宇治山田商業高校卒業後、実業団選手に。初マラソンの2002年名古屋国際で優勝。2003年パリ世界陸上選手権で銀メダル、2004年アテネオリンピックで金メダルを獲得。2005年ベルリンマラソンでは2時間19分12秒のタイムを出し、日本記録、アジア記録を更新して優勝。

野口さんと同じくグローバルNo.1をめざしています。

野口　私も試合を一つ終えることで、いちいち区切ったりせず、すぐに「じゃあ、次はこうしよう」という目標を立てています。何よりも走ることが好きですし、できるところまで精一杯やりたいという思いが強いですね。

家次　シスメックスも検体検査分野のNo.1ソリューションプロバイダーをめざすとともに、次はライフサイエンス分野の早期事業化に向けて活動を進めています。これからも研究開発を充実させて、野口さんと同じく世界の舞台で事業を拡大させていきたいと思います。

野口　シスメックスファミリーのサポートを絶対に無駄にしたくありません。**シスメックスの名前を胸につけて、世界をめざし、記録も狙い続けたいと思います。**

藤田　私たちはシスメックスという**素晴らしい会社に出会えましたので、全力を尽くし、結果を出していきたいと思います。**

Nobuyuki Fujita

藤田 信之監督
1940年京都府生まれ。1968年から指導者として活動。これまでに指導した選手が数々の種目で日本記録を樹立するなど、陸上選手の育成に大きく貢献してきた。2004年アテネオリンピック女子マラソンでは、野口みずき選手を金メダルに導く。オリンピック及び世界選手権等、主要国際大会や国内大会で監督コーチ等も歴任。

家次　陸上競技部の皆さんの活躍を期待しています。共に世界をめざして頑張りましょう。また、**株主の皆様にもシスメックスならびに女子陸上競技部へご支援をよろしくお願いします。**

「シスメックス女子陸上競技部」
ホームページ：www.swtft.jp

スタッフ

監督　藤田 信之
1940年生まれ。
京都府出身。
洛北高等学校卒業。

コーチ　廣瀬 永和
1965年生まれ。
兵庫県出身。
立命館大学卒業。

コーチ　本田 大造
1971年生まれ。
京都府出身。
福知山商業高等学校卒業。

部長　和歌 光雄
1944年生まれ。
兵庫県出身。
シスメックス株式会社
取締役常務執行役員。

マネージャー　佐藤 文子
1973年生まれ。
福島県出身。
日本体育大学卒業。

渉外・採用　岡田 栄夫
1961年生まれ。
徳島県出身。
順天堂大学卒業。

事務　横山 幸代
1976年生まれ。
静岡県出身。
常葉学園橘高等学校卒業。

選　手

野口 みずき
1978年生まれ。三重県出身。
宇治山田商業高等学校卒業。
【自己ベスト記録】
マラソン 2時間19分12秒
ハーフ 1時間07分47秒
10000m 31分21秒03
5000m 15分34秒36

高木 美沙紀
1985年生まれ。山形県出身。
山形城北高等学校卒業。
【自己ベスト記録】
5000m 16分16秒39

矢野 由佳
1986年生まれ。大分県出身。
大分西高等学校卒業。
【自己ベスト記録】
5000m 16分12秒23

鈴木 奈津子
1986年生まれ。秋田県出身。
秋田工業高等学校卒業。
【自己ベスト記録】
5000m 16分25秒86

木下 裕美子
1986年生まれ。和歌山県出身。
和歌山商業高等学校卒業。
【自己ベスト記録】
3000m 9分32秒26

横山 智映
1986年生まれ。神奈川県出身。
白鵬女子高等学校卒業。
【自己ベスト記録】
3000m 9分34秒82

松田 奈実
1987年生まれ。福岡県出身。
筑紫女学園高等学校卒業。
【自己ベスト記録】
5000m 15分54秒97

清家 愛
1987年生まれ。愛媛県出身。
済美高等学校卒業。
【自己ベスト記録】
5000m 15分58秒19
3000m　9分24秒42

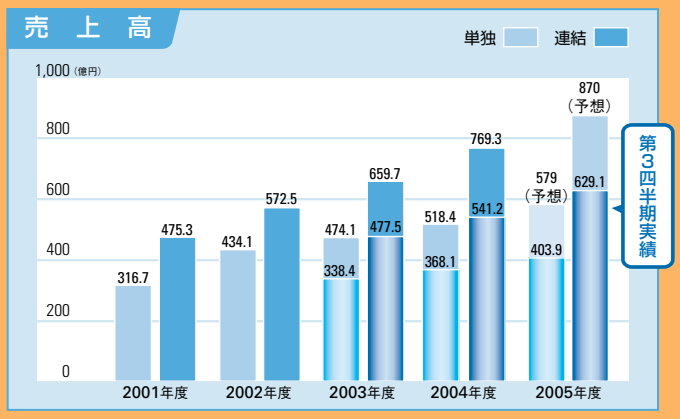
（2005年12月1日現在）

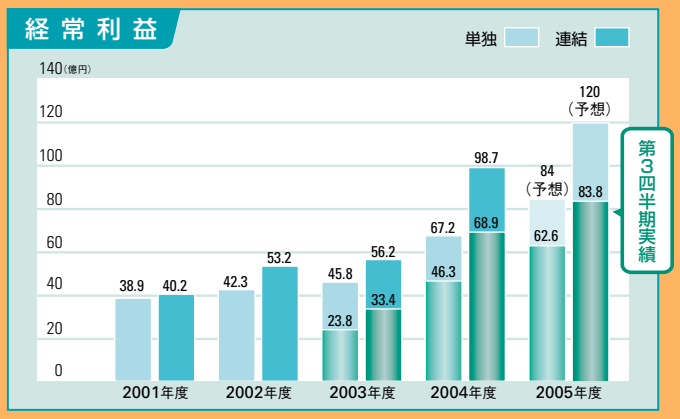
業績の推移｜ 当第3四半期（4月～12月）の業績は、売上・利益ともに過去最高を記録しました。連結売上高は、前年同期比16.2%増加し、629億円となりました。利益面では、販売費及び一般管理費の増加を上回る増収効果によって、営業利益は、前年同期比17.8%増加し、72億円となりました。また、経常利益は、約4億円の為替差益の増加等により、前年同期比21.7%増加し、83億円となりました。四半期純利益は、前年同期比25.7%増加し、48億円となりました。

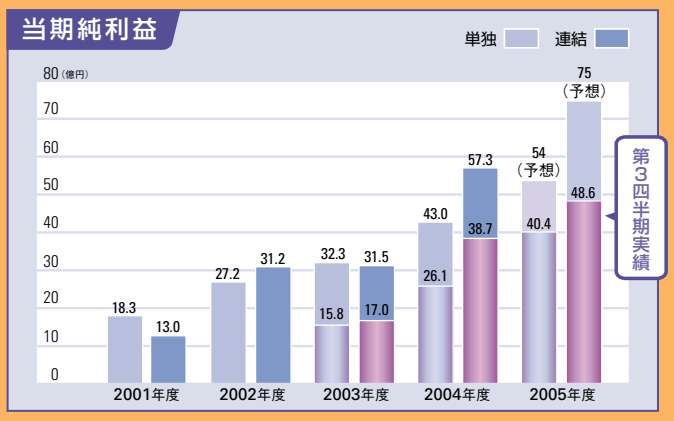
所在地別の状況として、日本では、医療費の抑制と医療保険制度体系の見直しを柱とした医療制度改革の動きが活発化し、平成18年度の診療報酬改定ではマイナス改定が予定され、厳しい市場環境が続いています。当社は、総合サプライヤーとしてのソリューション提案活動の推進、病棟・開業医等の市場も視野に入れた事業活動の展開およびインフルエンザ迅速診断キット市場における販売拡大に取り組みました。その結果、売上高は前年同期比8.8%増加し、253億円となりました。

中期経営計画の重点地域である米州では、米国における直接販売サービス体制によるお客様への提案力の強化を受けて、売上高は前年同期比13.8%増加し、111億円となりました。また、当社グループの日本に次ぐ収益源として、安定的な成長を続ける欧州では、ポーランドやロシアに拠点を設立し、高成長が期待される東欧・ロシアへの販売拡大に取り組み、売上高は前年同期比17.1%増加し、191億円となりました。当社は基本戦略の一つとして『アジアフォーカス』を掲げ、高い経済成長が期待されるアジア地域において事業展開を進めてきました。中国では、都市部での買い替えおよび農村部での新規購入を促進し、売上高は前年同期比77.4%増加し、45億円となりました。また、アジア・パシフィックでは、東南アジアなどの新興地域における、血球計数装置、血液凝固測定装置の販売が順調に推移し、売上高は前年同期比28.5%増加し、26億円となりました。

※なお、当連結会計年度から一部を除く連結子会社の決算期を親会社と統一するために変更しております。







業績予想の修正に関するお知らせ（連結）

最近の業績の動向等を踏まえ、2005年5月12日の決算発表時に公表した通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

売上高につきましては、ほぼ計画通り順調に推移し、前回公表に比べ10億円増の870億円となる見込みです。

利益面につきましては、増収効果、原価率の低下が見込まれること、および為替差益の発生により、前回公表に比べ、経常利益は10億円増の120億円に、当期純利益は法人税等の負担額の減少もあり10億円増の75億円に修正いたします。

2005年度通期連結業績予想数値の修正（2005年4月1日～2006年3月31日）　（単位：億円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（2005年5月12日発表）	860	110	65
今回修正予想	870	120	75

≫シスメックス・トピックス　2005/10-12

SYSMEX 四半期の動向 TOPICS

11月 ≫	網状赤血球の測定に関する技術が平成17年度近畿地方発明表彰において、「特許庁長官奨励賞」を受賞
12月 ≫	シスメックス女子陸上競技部を設立
12月 ≫	会社分割により診断薬生産部門を分社化し、当社100%出資子会社である国際試薬株式会社に統合
12月 ≫	当社所有の研究開発拠点に隣接する不動産を取得

テクノパーク構想を発進 テクノセンターに隣接する不動産を取得

当社は、テクノセンターをシスメックスグループにおける研究開発の中核拠点と位置づけ、検体検査の総合メーカーとして培った多様な技術やライフサイエンス分野の技術をもとに、価値の高い、新しい検査技術の創出に取り組んでいます。そしてこのたび、テクノセンターに隣接する不動産を取得し、研究開発環境の拡張・整備に向けたテクノパーク構想が始動しました。

この不動産取得によって、当研究開発拠点の敷地面積は現在の2倍（約7.2万平方メートル）となります。今後は、研究開発施設をさらに充実させ、創造的な研究成果を生み出す環境づくりを進めることで、新しい技術の創出や、当社が保有する幅広い技術の融合をさらに促進し、健康寿命の延長や医療の効率化につながる検査の実現を目指します。

テクノセンター

取得する不動産の概要（2006年2月末取得予定）
- ●所在地：神戸市西区高塚台4丁目4番2
- ●面積：土地 約3.6万平方メートル／建物 約1.9万平方メートル
- ●取得金額：15.1億円

IR・広報室からのお知らせ

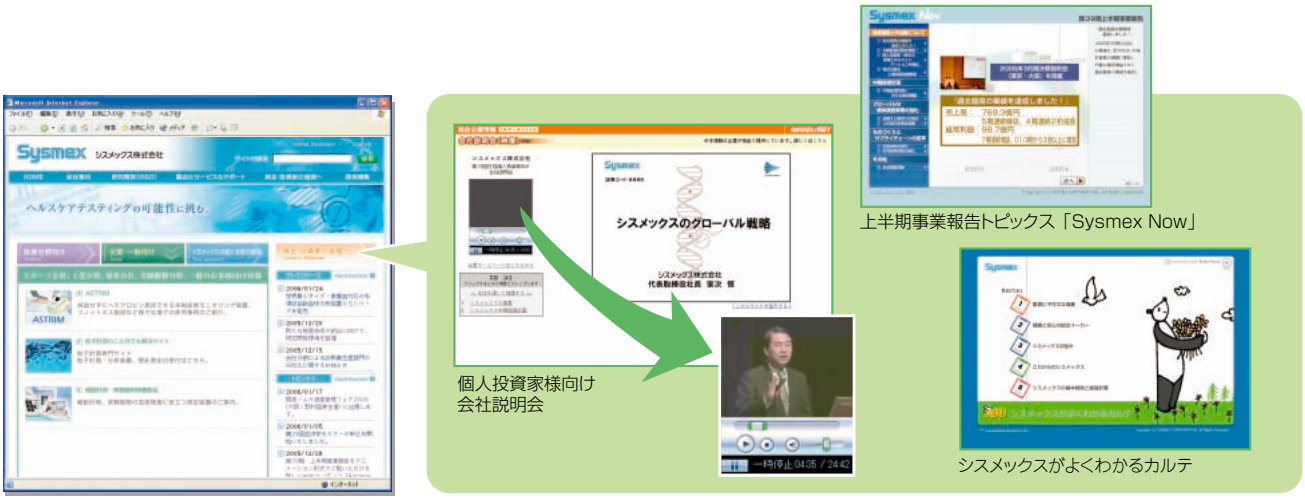
株主・個人投資家様向けホームページのご紹介

「株主・投資家の皆様へ」のメニューを充実し、株主・投資家様とのコミュニケーションを、より一層はかってまいります

当社は、ステークホルダーの方々とコミュニケーションを深めるために、ホームページを活用した広報活動を推進しています。昨年9月に全社のホームページをリニューアルし、「株主・投資家の皆様へ」のコーナーでは、新しいコンテンツとして、当社の概要が3分でわかる「シスメックスがよくわかるカルテ」や、第39期上半期事業報告をアニメーション形式でご覧いただける新メニュー「Sysmex Now」、個人投資家様向け会社説明会を動画で配信するなど、インターネットならではの情報を掲載しています。

今後も皆様のさまざまな情報ニーズにお応えするために、より充実したホームページづくりを目指してまいりますので、引き続き当社ホームページにご注目いただきますよう、よろしくお願いいたします。

（IR・広報室　S.H）



上半期事業報告トピックス「Sysmex Now」

個人投資家様向け
会社説明会

シスメックスがよくわかるカルテ

関西ノムラ資産管理フェア2006にシスメックスが出展

多数の投資家の皆様に当社をアピール

2006年2月17日（金）・18日（土）の2日間にわたって、大阪ドームで開催された「関西ノムラ資産管理フェア2006」に当社も出展いたしました。これは、野村證券が開催している、資産管理と投資に必要な知識や情報を個人投資家の方々に提供することを目的としたイベントです。会場には上場企業による投資家様向け情報コーナーが設けられましたが、ここに当社もブースを展示いたしました。ご来場いただく投資家の皆様に当社の企業情報をご提供いたしました。今まで当社になじみのなかった方々にも、当社の将来性をご理解いただく機会となりました。

ノムラ資産管理フェア（東京）の
シスメックス展示ブース

株式メモ

■決算期日	3月31日
■定時株主総会	6月
■基準日	定時株主総会 3月31日／利益配当金 3月31日／中間配当金 9月30日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告して設定します。
■公告掲載新聞	日本経済新聞
■上場証券取引所	東京証券取引所市場第1部 大阪証券取引所市場第1部
■証券コード	6869
■1単元の株式の数	100株
■株式事務　名義書換代理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先・電話照会先）	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話　0120-707-696（フリーダイヤル）
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店

会社概要

（2006年1月31日現在）

■商　　号	シスメックス株式会社 SYSMEX CORPORATION （1998年10月1日東亞医用電子株式会社から商号変更）
■設立年月日	1968年2月20日
■資　本　金	79億5,459万円
■格　　付	A　（R&I:格付投資情報センター）
■従 業 員 数	1,226名
■主な事業の内容	臨床検査機器、検査用試薬、粒子分析機器ならびに 関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入

■主な事業所

本　　社　〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号

ソリューションセンター　テクノセンター　研究開発センター　加古川工場　小野工場　仙台支店　北関東支店　東京支店　名古屋支店　大阪支店　広島支店　福岡支店

営業所：札幌、盛岡、長野、新潟、千葉、横浜、静岡、金沢、京都、神戸、高松、岡山、鹿児島

シスメックス株式会社　〒651-0073　神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
TEL（078）265-0500　FAX（078）265-0524
URL：www.sysmex.co.jp

R100　PRINTED WITH SOY INK
古紙配合率100%再生紙と環境にやさしい大豆油インクを使用しています